

放射線に関して

空間放射線量には

- ・今現在どれだけ被曝しているか ■■ $\mu\text{Sv/h}$ (毎時■■マイクロシーベルト)
 - ・年間総量としてどれだけ被曝しているか ●● mSv/Y (年間●●ミリシーベルト)
- があります

【1 はじめに】

低線量での被曝について、国の統一的な基準案が示されました。

(1) 基準とする数値「年間1ミリシーベルト」について

国際放射線防護委員会 (ICRP) は、自然放射線と医療被曝を除く空間放射線量を、年間1ミリシーベルトとしています。(毎時0.19マイクロシーベルト)

ちなみに、自然界の大地から放出される放射線量は、震災前の柏周辺地区における測定値は年間0.51ミリシーベルトでした。

低線量での年間被曝量の測定には

電子式個人積算線量計(一定の環境・期間に被ばくした放射線量を積算して測定するもの)が優れていますが、高価であり電子機器であることから常時携帯が困難です。

安価で携帯性に優れた年間被曝量の測定管理として、従来からバッジ型個人線量計(フィルムバッジ・ガラスバッジ・OSLバッジなど)が医療現場などで使用されてきました。また福島県内などの自治体で子供や妊婦に多く配布され、簡易型の年間被曝量測定器として利用されています。

本来このようなことは国や地方自治体がなすべきことかとも思われますが、現実に早急な対応がうまくいっていないようです。

そこで当院独自の対策として

実際に自分の年間被曝量を測定し、少しでも放射線に対する不安が解消できるように、ご希望の方にバッジ型個人線量計(OSLバッジ)によるレンタル測定サービスをご提供できる様になりました。

レンタル測定費用 2,500円

(バッジの送付 返送 結果発送費用込: 紛失した場合は別途1,000円弁償負担)

バッジ型個人線量計（OSL バッジ）に関して

OSL (Optically Stimulated Luminescence) バッジ

このバッジは従来医療現場などで放射線を扱うかたの健康管理のため使用されたいたものです。現在福島県などで子供や妊婦の年間総被曝量を調べるためにも使われています。

- バッジ型個人線量計で3か月間の外部被ばく線量を測定します。
- バッジ型個人線量計で放射性セシウム等からのガンマ線を測定します。
(測定線量範囲は0.01mSv～10Sv)
- 東日本大震災以前の元々の自然放射線量を差し引いて報告します。
報告線量は自然放射線量を除いた3か月間の追加被ばく線量となります。
- 追加被ばく線量は年間1mSv以内が基準となる数値ですので、
1回の着用(3か月間)で0.25mSv以内が目安となります。
- 正確な年間総追加被ばく線量の測定のためには継続的な測定が必要です。
- 報告は0.01mSv単位です。追加被ばくが0.01mSv未満の場合、
「0.01mSv 未満」と表示されます。

-----使用上の注意-----

★必ず、回収時期に当院まで持参あるいは郵送してください

回収時期に遅れると正確な測定が出来ません。

★正確な測定のためには バッジは出来るだけ常時身に付けてください

家の中に置きっぱなしの場合その場所での測定となります。

★紛失 破壊損傷などにお気を付けください。

紛失した場合はもちろん測定できません(紛失した場合は1,000円弁償負担))

出来る限り測定しますが 損傷の程度によっては測定不可の場合もあります。

ご了承ください

バッジ型個人線量計 レンタル測定 概要

1.指定の申込み用紙に 2,500 円(税込)を添えて申込み(バッジ1個につき1枚)

バッジはレンタルです 大切に扱ってください。

(紛失した場合は別途 1,000 円弁償負担)

2.バッジ型個人線量計を郵送で受け取ります。

・ネクストラップ式ホルダーの中にバッジ型個人線量計が入っています。



・同封の返送用封筒は大切に保管しておいて下さい。

・ネクストラップ式ホルダーが不便な方にはクリップも用意しています。

ご希望の方は巻石堂病院／受付にて受け取ってください。

…… クリップを使用する場合の装着方法 ……



3.バッジの着用

指定された開始日から最終日まで(3か月)着用します。

正確な測定のためには できるだけ常時着用することをお勧めします。

カバン等に入れておいても測定に影響はありません。

4.バッジの返却

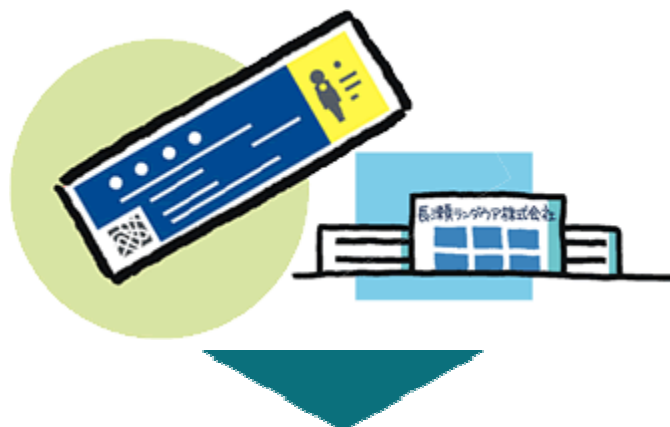
※着用期間終了後、バッジをホルダーに入れたまま、返却してください

★必ず指定された返却期間内に返却用封筒にバッジを入れてポストに投函

(あるいは 巻石堂病院のバッジ返却ボックスに返却してください)

指定の返却期間に届かないと正確な測定が出来ません。

バッジはレンタルです。紛失した場合は別途 1,000 円弁償負担をお願いします。



4.測定報告書が届きます。

※ご返却いただきましたバッジを測定 2～3週間後測定報告書をお送りします。

※届いた測定報告書をご確認の上、保管して下さい。

